

算数オンライン塾 5月8日の問題 解説

(1) 入園料を【1】とすると

太郎 $\times (1 - \frac{2}{3}) = \text{太郎} \times \frac{1}{3} = \text{【1】}$ ですから太郎は【3】持っていたことになります。

同様に二郎は $\text{【1】} \div (1 - \frac{1}{2}) = \text{【2】}$ 、三郎は $\text{【1】} \div (1 - \frac{2}{5}) = \text{【}\frac{5}{3}\text{】}$ になります。

したがって、三郎のもらった金額は入園料の $1\frac{2}{3}$ 倍です。

(答え) $1\frac{2}{3}$ 倍

(2) 3人がもらった金額は、 $3 : 2 : \frac{5}{3} = 9 : 6 : 5$ です。

この合計が1万円なので、 $9 + 6 + 5 = 20$ から、 $10000 \div 20 \times 6 = 3000$ 円を次郎はお父さんからもらったことになります。

(答え) 3000円

(3) 二郎は3000円持っていて、半分が入園料だったので、 $3000 \div 2 = 1500$ 円が残っています。次郎の残金は750円ですから、 $1500 - 750 = 750$ 円が昼食代です。

三郎は $10000 \div 20 \times 5 = 2500$ 円もらい、入園料は1500円、昼食代が750円ですから、 $2500 - 1500 - 750 = 250$ 円の残金になります。

(答え) 250円